

衆議院議員 国土交通副大臣

自由民主党神奈川県第九選挙区支部



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.or.jp/>

発行所 自由民主党本部 毎週火曜日発行【号外】
〒100-8910 東京都千代田区永田町 1-11-23 TEL.03-3581-8211(代表)

中山のりひろ

『くらしと街、経済を支える決意。』

今次の岸田内閣において、国土交通副大臣をお蔭様で再任致しました。災害対策をはじめ国土保全、治水や水循環、公共交通・物流、不動産建設・土地政策、住宅・鉄道・自動車等の分野を担当しています。くらしや経済の安全で快適な実空間の基盤を築き上げていく重責を一杯努めて参る所存です。

皆様が留意されている、波状に猛威をふるう新型コロナウイルス等のパンデミック、地震や気候変動による自然災害、そして不慮のインフレや金利上昇は、いつ重なるもおおしくありません。

複合的な危機に対応できる余力、冗長性リダンダンシーや回復の適応力(レジリエンシー)をどのように確保するかが、喫緊の課題です。企業のBCP(事業継続計画)対策は急がれていますが、生活や地域、社会保障、教育についても同様に考え、備えておくことがとても大切です。

また、国際社会において自由・プライバシーを蔑ろにする統治や人権・環境を軽視する経営

と対峙し、デジタルはもとよりグリーン、科学技術政策、経済安全保障の視点から、我が国の価値観を元に外交を展開していかなければなりません。

皆様の健やかで自分らしい日常と機能的で持続可能な社会経済の実現に向けて、これからも精進して参ります。ご自愛の上、今後とも「指導」「鞭撻」を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



経済・財政一体改革の重点課題を議論、令和4年度予算編成の基本方針を決定。(首相官邸での経済財政諮問会議にて)



中山のりひろ プロフィール

昭和43年生まれ、早稲田大学大学院中退、東京大学先端科学技術研究センター客員研究員。

証券会社債券ディーラーを経て平成21年公募にて出馬、平成24年初当選、現在4期。

外務大臣政務官、衆議院内閣委員会理事、財務金融委員、外務委員、科学技術イノベーション特別委員、消費者問題特別委員、自民党内閣部会長代理、外交部会長代理、財務金融副部会長、運輸交通・生活安全関係団体委員長等歴任。

ルール形成戦略議員連盟事務局長、半導体戦略推進議員連盟事務局長次長他。

川崎市麻生区在住、国会へ電車通勤。
家族は妻とワンちゃん。



大規模災害時の緊急対策拠点である
国土交通省・防災センターにて



多摩川流域の浸水対策
令和6年度まで緊急的に多摩川流域の治水対策事業費191億円を行っています。
多摩川と三沢川の合流付近の改良、大丸用水堰の改築、二ヶ領宿河原堰近くの河道掘削、二子玉川の堤防と下流部のスローパー堤防の整備の進捗を国土交通省、神奈川県、川崎市の担当者と現地を確認しました。

国土交通副大臣 中山のりひろは、地元 に 焦点 !! 地震・浸水対策、通学路や鉄道の安全、渋滞緩和へ取り組んでいます。

鉄道の安全対策
ホームドアの設置、バリアフリーそして相次ぐ車内での事件につき、防犯カメラ画像のAI解析から不審者・不審物の検知、警備強化を進めています。
(写真は小田急電鉄・星野社長、国土交通担当者と登戸駅にて)



子供の交通安全、通学路の総点検
歩道・ガードレールの整備、横断歩道の設置等令和4年度から集中的に行います。

<p>中山のりひろ後援会 ご入会のお願い 国会や地元活動がもっと身近に親しく。 入会金、年会費はかかりません。</p>	<p>自民党 党员 大募集 自民党総裁の選挙権を有するほか、党活動、各種行事をご案内致します。 党費は年額4,000円(ご家族の方は2,000円)です。</p>
<p>自由民主党 神奈川県第九選挙区支部 【川崎市多摩区・麻生区・宮前区神木本町】 衆議院議員 中山のりひろ 事務所 〒214-0014 川崎市多摩区登戸2663 東洋ビル5F (向ヶ丘遊園駅そば) TEL 044(322)8600 FAX 044(322)8601</p>	

